

火災燃焼実験を行いました

令和元年7月30日（火）館林消防署北分署にて燃焼実験を行いました。
消防士にとって火災防御の基本は火、空気、煙を抑制することが大切です。
開口部ひとつの開閉によって、屋内に進入している隊員や逃げ遅れた要救助者の命を危険にさらす可能性があります。
どのような建物火災で、どこが燃えていて、どこの開口部を開けると火と煙がどういった動きをするのか、それらを検証することによって実際の建物火災が起きた時に、火災防御活動に役立てるための実験を行いました。



煙の状態の確認



ロールオーバー現象



煙の色や動き



炎の動き



炎の動き



温度の確認



【作成担当】
館林地区消防組合消防本部 警防課警防係
〒374-0039 館林市美園町7番3号
電話：0276-72-3171（代表）

